

## 金沢動物園のブラジルバク「アサミ」が死亡しました

金沢動物園で飼育していたブラジルバク「アサミ」が死亡しましたので、お知らせします。

### 1 死亡したブラジルバクについて

- (1) 名 前 アサミ
- (2) 性 別 メス
- (3) 年 齢 25 才  
(平成 4 年 6 月 16 日生まれ)
- (4) 死亡日時 平成 29 年 7 月 4 日 (火)  
16 時 30 分死亡確認
- (5) 死 因 調査中



ブラジルバクの「アサミ」

### 2 プロフィールと経過

おっとりした性格で、飼育係員にも良く馴れており、特にブラッシングが大好きで、ブラシをかけると、横臥し気持ちよさそうに身をゆだねる姿が印象的でした。水浴びも大好きで、飼育係員が掃除をしているとそばに寄ってきて、嬉しそうに走り回ることもありました。

死亡した7月4日まで体調に変化は見られず、当日の朝もいつもと変わりなく展示場に出て、いつものようにお昼寝をしたりして過ごしていましたが、夕方に死亡を確認しました。

現在、死因は調査中です。

金沢動物園



指定管理者：(公財)横浜市緑の協会

お問合せ先

金沢動物園 園長 原 久美子 TEL.045-783-9400

## 【参考資料】

### 1 ブラジルバクについて

和名	ブラジルバク
学名	<i>Tapirus terrestris</i>
英名	Brazilian Tapir
分類	奇蹄目 バク科
分布	南アメリカの北部や中部
生態	森林、低木地、草原など低湿地の様々な場所に単独か親子で生息し、基本的には夜間活動すると言われる。
形態	中型のバクで、体色は暗褐色。頭頂から肩までの頸背面は隆起し、短いたてがみがあるのが特徴。
ワシントン条約 (CITES)	付属書Ⅱ 現在は必ずしも絶滅のおそれはないが、取引を規制しなければ絶滅のおそれのあるもの
レッドリスト IUCN	絶滅危惧Ⅱ類 (VU) 絶滅の危険が増大している種
国内飼育頭数	12 園館 2 施設にて 29 頭 (オス 14 頭・メス 15 頭) ※2017 年 7 月 5 日時点
当園飼育頭数	0 頭
飼育下での寿命	20～30 才

### 2 金沢動物園について

- ◆入園料：一般 500 円、高校生・中人 300 円、小・中学生 200 円、小学生未満無料  
(毎週土曜日高校生以下無料)  
※よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18 歳以上 2,000 円
- ◆開園時間：9:30～16:30 (入園は 16:00 まで)
- ◆休園日：毎週月曜日 (祝日の場合は翌日)
- ◆交通：京浜急行「金沢文庫」駅下車、西口バス乗場 1 番でバスに乗車  
①「野村住宅センター」行きバス「夏山坂上」下車徒歩 6 分  
②急行「金沢動物園」行きバスで 10 分 (土・日・祝のみ)
- ◆URL：<http://www.hama-midoriinokyokai.or.jp/zoo/kanazawa/>
- ◆住所：横浜市金沢区釜利谷東 5-15-1
- ◆問合せ先：045-783-9100